

第3号

発行所 大洗町役場
印刷所 岩城印刷所

本町は、昭和三十年歳入、歳出予算は、各常任委員会の精密な検討を経て、去る三月二十六日の町議会に於て慎重審議の上議決されました。

昭和三十年歳入歳出豫算について

本町の昭和三十年歳入、歳出予算は、各常任委員会の精密な検討を経て、去る三月二十六日の町議会に於て慎重審議の上議決されました。

- 1、一、二、中、大貫小増改築
2、五校修繕用地等
3、公民館増築及修繕費

大洗町の外国人登録事務取扱の成績が優秀の故をもつて、去る五月二十一日法務大臣から表彰状を授与され、更に右の団体表彰とともに、大貫支所勤務戸籍係杉本トキ書記は個人成績優秀者として、入国管理局長から表彰を受けました。



本町のよろこび

大洗町の外国人登録事務取扱の成績が優秀の故をもつて、去る五月二十一日法務大臣から表彰状を授与され、更に右の団体表彰とともに、大貫支所勤務戸籍係杉本トキ書記は個人成績優秀者として、入国管理局長から表彰を受けました。

昭和30年度歳入歳出豫算総括表

Table with columns for '歳入' (Income) and '歳出' (Expenditure), including sub-headers like '科目' (Item), '本年度予算額' (This year budget), '前年度予算額' (Previous year budget), '増減' (Increase/Decrease), and '比率' (Ratio).

(註) 前年度予算額は旧磯浜、旧大貫町の合計額を示す

選挙たよ

茨城縣知事及び縣議会議員選挙結果について

去る四月二十三日の茨城縣知事及び四月三十日の県議会議員選挙における開票結果は次の通りであります。

大洗町役場機構改正 課制を實施

本役場の行政事務能率の増進窓口の親切、明朗化をはかるため、職員配置を改定し、課制を改め、課長、係長として左の如く一部異動をいたしました。

- 課長 石田竹雄
民生係長 小沼磯次郎
衛生係長 高橋せつ
水道係長 菅谷豊
簿記 石川まさ

- 課長 小野明
産業係長 日高藏一
觀光係長 藤原健次
企画室係長(兼務) 栗原健次



旧夏海地区編入合併を協議

大洗町、旭村一部合併促進協議会

去る四月、隣接の旭村から一部地区(旧夏海村)を大洗町へ合併の申出がありました。よつて本町では四月二十八日の町議会協議会に、これを提案し、承認されました。旭村に対する合併促進協議委員会を左の通り決定しました。

- ①、合併の形式
- ②、財産造物の処分について次回まで決定保留
- ③、合併実施の日について

- ④、昭和三十年七月十日頃、旭村から旧夏海村職員十三名中九名の受入れ申出の決定を保留
- ⑤、一般職員的身分取扱について
- ⑥、小、中學校通學區域について
- ⑦、部落連絡員(囑託員)に現行のまま在任すること
- ⑧、消防團の統合整備について
- ⑨、農業協同組合及農業協同組合の設置及び区域
- ⑩、支所の設置及び区域
- ⑪、支所を設置し管轄區域は編入する地域とすること

期成同盟会結成 第一回

大洗漁港建設

大洗漁港の建設は、本町多年の課題であります。近年我が國の水産業界の飛躍的進歩発展にも、東海漁業の根拠地として本町に漁船基地の必要性がとみに加はつて來たのであります。本町の水産業が逐年衰微する理由は漁港施設の不備に基因してあり、大洗町將來の発展のためにも、漁港建設は必然の急務となつたのであります。そこで本事業の推進をはかるため『大洗漁港建設期成同盟会』の結成を旨として去る五月七日本町役場會議室に町長會議議長、同議長、港灣建設特別委員及び各種團體の代表約四十名が会合して發起人を開きました。

人権擁護とは

犯されたり無視されたりし、す、例え結婚の無理強い、婦女子の賣買、警察官の不当なうたがひ、おどしや暴行、ゴロ、児童の酷使、ゴロッキ新開、寄附の強要、定時外居残り作業、法外労働、姑の嫁いぢめ、男女職員の差別待遇等

公民館活動を推進

館長に和田氏が就任
永らく希求されておりました本町の社會教育の充實、發展のため、公民館活動を活躍に推進することになり、この度専任公民館長及び公民館運営審議委員会委員が左の如く選ばれました。

(順不同、敬稱略)

- 公民館館長 和田直次郎
- 公民館運営審議委員会 委員 坂本彦市
- 副委員長 吉川 繁
- 委員 小野瀬勝雄、櫻井雄、石井静子、大西俊明、杉山義和、宮本重親、田山健由、田山正徳、荒川俊雄、關根松子(大貫地区)
- 菊地修門、小野瀬健兒、館繁次郎、栗原信夫、小松崎弥四郎、吉川賢一郎、関寛治、笠二郎、油川広、小沼吉夫、口進康、關野まさい(磯浜地区)、黒田正、關野まさい(磯浜地区)、黒田正、關野まさい(磯浜地区)

社会福協議会

私達の日々の生活は、本當に自分だけのものではありませぬ、お互にもちつたれつ共、同体であり連帯責任をもつて生活したいと思つても自分達の住んでゐるまわり小地域の部落全体が、幸福な生活が出来るように整つていなければなりません。それは市町村内の皆さん全部の人達がその氣になつて、そのような環境をつくり上げなければならぬのです。それは共同の努力によつて、はじめて出来るのです。従來いろいろの団体や委員会があつて、各々それ々の目的に向つて活動はしてゐます。寺内美枝、梶尾忠祝町地区)

緑の若木を

護りましょう

戦禍で荒れ果てた国土を、美しい緑の園にする緑化運動は國策としても常に唱へられておられます。本町でも町を美化するために合併を記念して、次のように祝町、大洗、大貫の三ヶ所に椿、桜等の苗木を、また緑の週には車塚にイシビを植樹しました。この若木の成長を護るために皆様も御協力下さい。

議會だより

去る五月二日左記案件について協議会が開かれました。
一、沼川橋修築について
二、損木處理について
三、營住宅建設敷地について
四、務調整のことについて
五、原山拂下について
六、港灣(外港)について
右六件はどれも特別委員を選任して處理することになり

好評の民謡磯節

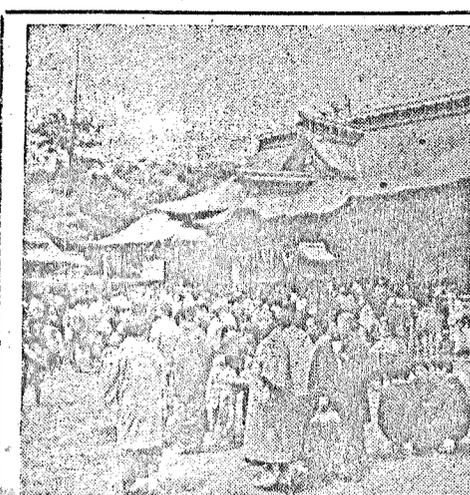
四月二十一日東京日比谷會堂で、第三回民謡祭日本土の誇る本場磯節を、全國民で、欣然これに参加し、家次、梶尾忠祝、磯節の四人が、東京都の大

納税貯蓄組合長 梶尾 甚氏逝去

祝町、二葉納税貯蓄組合長梶尾甚氏は胃癌のため去る五月二十日自宅に於て逝去されました。生前組合長として本町に寄与せられた御盡力と御功績に對して深甚なる感謝を捧げ謹んで哀悼の意を表します。

山西教育委員辞任

教育委員として本町の教育に盡力された山西弘治先生は、この度兵庫縣伊丹市に轉出のため辞任されました。



母と子供の会

児童週間の催し

五月十三日の児童福祉週間を記念して『母と子供の会』が催されました。當日は好天にめぐまれて、笑顔にはずんだ子供さんやお母さん方が約千二百人も参加し御手伝いの婦人会の方々が役場の係員がうれし悲鳴をあげるほどの盛会で、十時半大洗神社で祈禱後、自由に水族館を參觀して解散しました。(寫眞はこの佳日の一こま)

公民館館長 和田直次郎
公民館運営審議委員会 委員 坂本彦市
副委員長 吉川 繁
委員 小野瀬勝雄、櫻井雄、石井静子、大西俊明、杉山義和、宮本重親、田山健由、田山正徳、荒川俊雄、關根松子(大貫地区)
菊地修門、小野瀬健兒、館繁次郎、栗原信夫、小松崎弥四郎、吉川賢一郎、関寛治、笠二郎、油川広、小沼吉夫、口進康、關野まさい(磯浜地区)、黒田正、關野まさい(磯浜地区)

『解説』
一、沼沼川べりにあるさんぽ計画をたてたのですが、もしは皆さんごらんの方も多分これが大へんな計画があつたやうが、くさつて安で、今日やあすというわけへん危険なので、早速修理にはいけません、どのようしようかと相談したのです。い、なことを相談する二、町有林(ゴルフ場内、警署、船山方面)の松や杉が相た四月二十八日に左記につ当に枯れてゐるので、これを協議会協議会を開きました。を調査したり又どのように、東光台未墾地配分報告並して、處理したらよいかにかに承認について。どきめることです。
三、町で經營する住宅をつくること、場所をどこにするかをきめることです。
四、町有財産(田畑、山林、原野、雑種地及建物等)が現在どのようになつてゐるかということ、町にはまだだたくさんの滞納税金がありこれを何んでもかんでも完納して貰うためにはどうするか、この二つの問題について協議の手をかりて、うまうやくようにする。
五、合併促進法という法律があり合併した町には國有林を優先的に抵下げるとの規定があります。大貫の前原山を拂下げてもらつて、住民の皆さんのためになるよう、つかおうといふのです。
六、港灣(外港)とは、土の誇る本場磯節を、全國民で、欣然これに参加し、家次、梶尾忠祝、磯節の四人が、東京都の大

各自的に活動に行動しながら、その各團體等における困難な問題は研究討議し、尙又協議しその困難を切り開いて行つて最もし易い方途を見出さず、小地域社會に具現するのであります。各々の協調の大切なことは言を俟たないが、町民の一人一人の方々の御理解によつて、その環境をして一日も早く、やみのない小社會を作り、福祉に溢れた希望に輝く朗らかな小地域の生活を築き上げたいものであります。

鳥節、千葉の大漁節、山梨の縁故節、新潟の佐渡おけさ、群馬の八木節など競演しましたところ、予想外の好評を博し、その結果キングレコード會社から懇望されて、本場磯節を秀子さん、大洗甚句を磯次さんがそれぞれレコードに吹込みました。今回の出演とレコード吹込みで大洗の名譽を一層宣伝されるものと思はれます。